



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 48

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾 塾長

みなぞえ えいじ
皆添 英二3月に卒業した生徒たちの
進路先を紹介します

【進学】▽静岡大学理学部生物科学科▽東京農業大学農学部動物科学科▽札幌大谷大学芸術学部音楽科▽釧路短期大学生活科学科▽京都伝統工芸大学校木彫刻専攻▽くしろせんもん学校こども環境科▽北海道芸術デザイン専門学校産業デザイン科▽札幌ミュージック&ダンス放送専門学

校音楽ビジネス科▽総合学園ヒューマンアカデミー札幌校マンガ専攻

【就職】▽清和園▽鶴雅リゾート株式会社▽大塚食品株式会社▽一般社団法人阿寒アイヌコンサルン▽生活協同組合コープさっぽろ▽カネヤ製鋼株式会社▽トラスト▽ディカス株式会社

2人の卒業生からお話を聞きました

●下條路絵さん(静岡大学)

私が進路を決めたのは、高校3年生の夏休みくらいだったと思います。大学進学にあたって、私が選択したのは一般入試という方法でした。

国立公立大学なので共通テストで5教科7科目を受験する必要があります。そこで、高校や久遠塾の先生方に放課後の進学講習を行ってもらう形で勉強しました。平日の放課後は、3時間講習があり、休憩を挟んで21時ごろまで久遠塾で勉強していたことも珍しくありませんでした。その共通テストが終わると大学ごとの個別試験があるので、そのための対策も必要になります。さらに、各大学によって試験に必要な科目や範囲が異なるので、志望大学に合わせ勉強することが大切です。志望校

が曖昧だと必要な勉強はできません。ところで、大学受験に最も必要なものはモチベーションです。そのためにも、オープンキャンパスへ行くことをお勧めします。なぜなら、漠然とした夢が志望校になり、その大学の強力な求心力こそがあなたにペンを握らせ、テキストのページをめくらせてくれるからです。

最後に、この文章を読んで大学や専門学校に進学したいと思った方々には、先生方へ相談するという第一歩を踏み出してほしいです。早くても遅くても、遅くて良いこともあります。優しい先生方が絶対に協力してくれるはずですよ。

●石井寿鶴さん(京都伝統工芸大学)

私は、日本の伝統的なものづくりを学ぶことができる学校に合格しました。私の進路活動は、進学が就職かで迷うところから始まりました。散々迷った挙げ句、この学校に出会いました。インターネット越しの出会いでしたが、学校のことを想像して心が高鳴りました。

さて、私は指定校推薦をいただくことができたので、受験のアドバイスではなく、進路活動のアドバイスをします。私からできるアドバイス

▽静岡大学に通っている下條さん(静岡キャンパスにて撮影)。静岡キャンパスは緑豊かで広大なため、県内で唯一の馬術部があるそうです。



は「たくさん迷って、最後は自分で決めること」です。ところが往々にして、2年生になると進路を決めるよう急かされることになります。決めるのは大事ですが、急いでも仕方がないと思います。自分の手で調べて、実際に見て聞いて、たくさん迷って、自分が本当に良いと思った進路先に行く。難しいかもしれませんが、自分が進学したい学校や働きたい就職先は、自分で決めた方がちょっと厳しくても、長続きすると思いますし、頑張れると思います。ときどき自分の直感を信じて行動してみるのが良いのではないのでしょうか。

※全文は、久遠塾のホームページからご覧ください。